

東京都日野市東平山 3-1-19

社会福祉法人 大家族

特別養護老人ホーム シンフォニア

## ～ごあいさつ～

施設の周りのアジサイ(アナベル)が色づき始めると、梅雨の時期を迎えたことが実感されます。

先日はひよこハウス多摩平と豊田の園児たちが合同で施設を訪れ、利用者の皆さんとアジサイを折り紙で作ったり、カタツムリなどの童謡を合唱したりして過ごしました。

それほど長い時間ではありませんでしたが、子供たちとの触れ合いは皆さんの表情にも、心から楽しんでいただいている様子が現れていました。

様々な人たちとの日常的な交流は、社会福祉法人「大家族」としての理念でもあります。これも同一法人内に保育園が存在し、子供たちとの交流がいつでも図れる環境にあるシンフォニアならではの利点ではないかと思えます。

また、今年はいくつもの団体が新たにレクリエーション活動に参加していただくことになっておりますが、先日は聖歌隊によるコンサートと日野ハーブの会の皆さんによる演奏会を開催いたしました。

合唱隊の歌声やハーブが奏でる美しい音色は、梅雨の合間の一時ですか、心が癒されるような感慨でした。利用者の皆さんも「星に願いを」や「喜びの歌」などの演奏を聞きながら、思い思いに歌詞を口ずさんでいたようです。

外出の機会などが少ない皆さんにとっては、施設でコンサートを聴いたり、催しを鑑賞したり、多くの人たちと交流したりすることは、日々の生活に変化をもたらすだけでなく、豊かさや潤いを感じていただくことになるのではないかと思います。

これからも日常生活の充実に向けては、職員ともども工夫した取り組みを進めていきたいと思えます。

最後になりますが、この時期は感染性胃腸炎等の発症が多くなる時期でもあります。南多摩保健所管内でも感染者が増えてきていることが報道されておりますが、特に腸管出血性大腸菌 **O157** の感染が危惧されるようです。

ご家族の皆様には、毎年のごときはございますが、面会時の食べ物の持込みなどはご遠慮いただきたいと思います。

ご理解ご協力をお願いいたします。

特別養護老人ホーム シンフォニア

施設長 檜村正男



# 6月



## ひよこハウス園児との交流



5月26日（金）ひよこハウス多摩平&豊田の子供達がシンフォニアに遊びに来てくれました。

元気な歌声と手遊びを聞かせてくれたあと、一緒にあじさい作りをしました。子供達の可愛い姿に、皆様も自然と笑みがこぼれていました。



## 小さなハープのコンサート

5月28日（日）  
日野ハープの会の皆様による  
ハープコンサートが催されました。

アメージンググレース、キラキラ星など、ハープの美しい音色に耳を傾け、演奏に合わせて一緒に歌い、とても素敵なひと時を過ごしました。



## 聖歌隊コンサート

5月27日（土）クワイヤ・ラ・フィオーレの皆様がシンフォニアに来て下さいました。クワイヤとは主に教会の聖歌隊という意味で使われることが多いそうです。その名の通り、とても迫力のある、素敵なコーラスを聞かせて下さいました。

